

ご自由にお持ちください

歴史と緑のふるさと中川区では、現在、神社を中心に100本を超える保存樹が指定されています。年輪を重ねた大木は、長らく地域の移り変わりを見守ってきました。

樹木で再見！中川区-1-

今回は、区東部の保存樹をいくつかご紹介します。散歩やウォーキングの際にお立ち寄りください。



名古屋市中川図書館 〒454-0874 名古屋市中川区吉良町 178-3 電話 052-353-5311



保存樹とは

「都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律」により指定された①「保存樹」と、「緑のまちづくり条例」（名古屋市）による②「保存樹木」があります。

法律の定める大きさに満たないもので価値の高い樹木を、名古屋市が「保存樹木」としてしています。

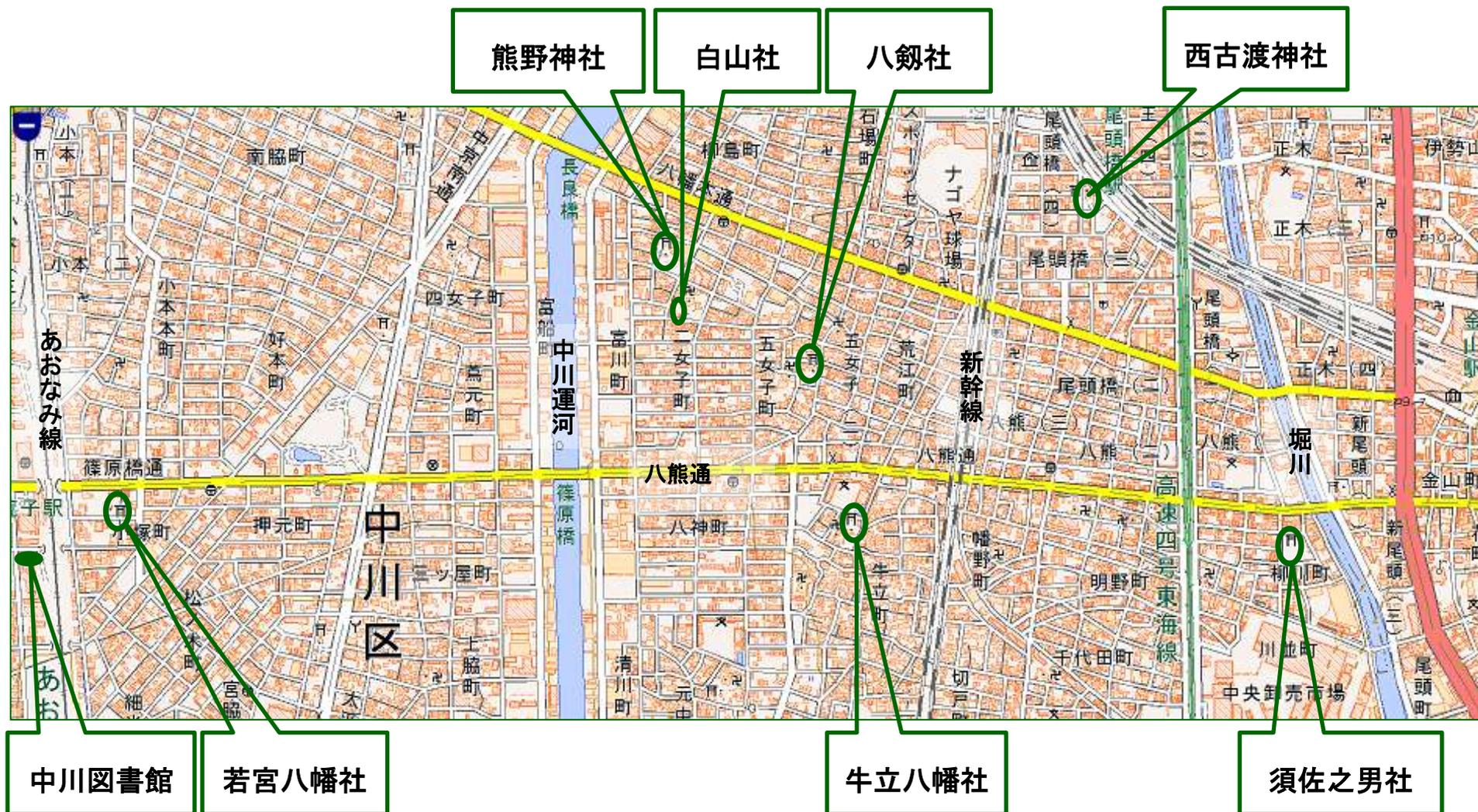
ここでは、①②をまとめて「保存樹」としてご紹介します。

中川区では、クスノキ、イチョウ、クロマツ、タブノキ、ケヤキ、クロガネモチ、エノキなどが指定されています。



荒子（あらこ）にちなんだ
中川図書館キャラクター
「あらっこ」

情報提供 名古屋市長政土木局緑地事業課



*地図は国土地理院「基盤地図情報」を利用しています。

<http://www.gsi.go.jp/kiban/etsuran.html>



西古渡神社【尾頭橋】のクスノキ



J R 東海道線・尾頭橋（おとうばし）駅のすぐ西側にある西古渡（にしふるわたり）神社には、高さ約 13m のクスノキ【保存樹・中川・第 35 号】があります。

もとは 1641（寛永 18）年に堀川筋西にまつられた神社でしたが、1924（大正 13）年に現在地に移り、昭和になってから、名前を改めました。先の大戦で焼失し、1951（昭和 26）年に建直されています。

★参考『八熊学区のあゆみ』（石野信平/著）



須佐之男社【柳川町】のクスノキ



堀川（ほりかわ）の西にある須佐之男（すさのお）社は1614（慶長19）年、川の対岸にある住吉（すみよし）社とともに堀川の守護神としてまつられたと言われています。現在の場所には1937（昭和12）年に移転しました。社殿は戦災で焼失したため、戦後建直されたものです。

境内のクスノキ3本が保存樹に指定されています。

★参考『八熊学区のあゆみ』（石野信平/著）、須佐之男社境内の由緒書



熊野神社【二女子】のクスノキ



二女子町（にによしちょう）3丁目にある熊野（くまの）神社は、1633（寛永10）年の創建と伝えられます。1878（明治11）年、二女子村と五女子（ごによし）村が合併して出来た八熊（やぐま）村は、五女子村の八剣社（はちけんしゃ）の「八」と熊野神社の「熊」を取って名付けられました。

約16mのクスノキ【保存樹・中川・第67号】はじめ、エノキ、ケヤキなどの保存樹が10本もあります。

★参考『市民研究報告書 平成18年度中川区・港区』（名古屋都市センター）



熊野神社【二女子】のクスノキ・クロガネモチ



クスノキ（保存樹・中川・67）



クロガネモチ（保存樹・中川・68）



熊野神社石碑→
祭神：建速須佐之男命
（たけはやすきのおのみこと）

←参道





白山社【二女子】のエノキ



二女子町（にによしちょう）4丁目にある白山（はくさん）社は、近くにある熊野神社の末社と思われます。ささやかな境内ですが、エノキ【保存樹・中川・62号】、クスノキ【保存樹・中川・82号】、と保存樹が2本もあります。



クスノキ



八劔社【五女子】のクスノキ



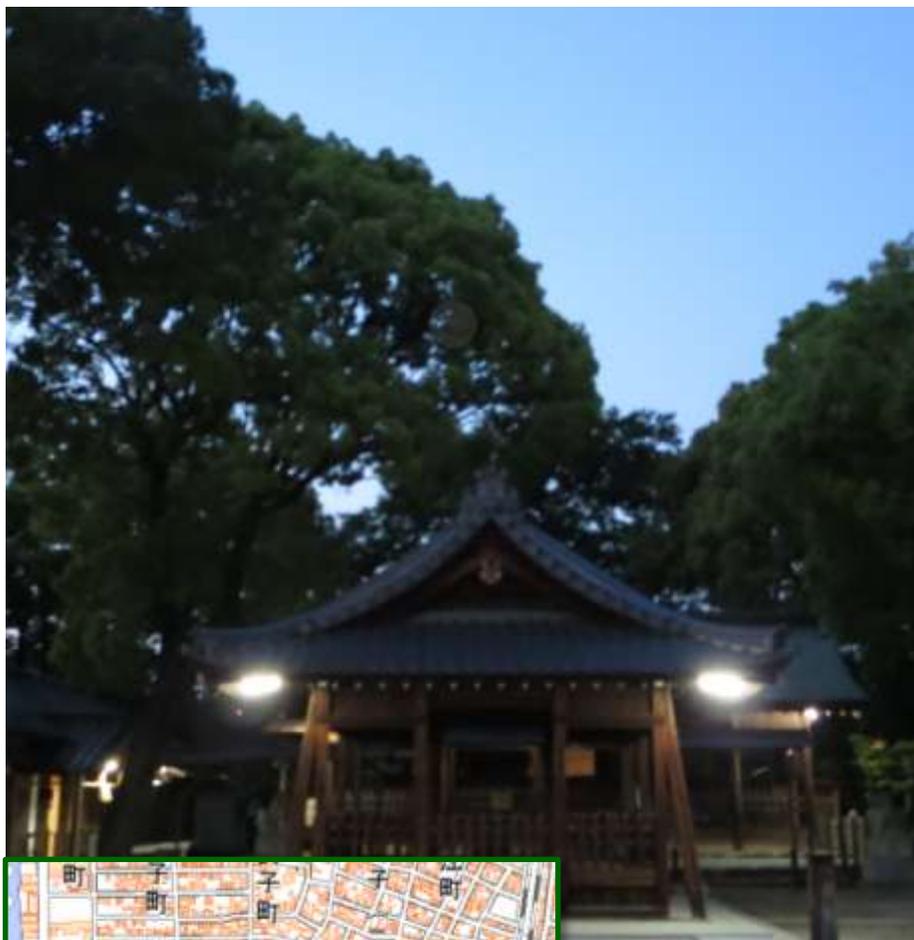
五女子町（ごによしちょう）3丁目にある八劔（はちけん）社は、かつて五女子村の村社でした。1625（寛永2）年、戦勝祈願のために創建されたとされています。「力持ち石」が3つあり、かつては農閑期に若者が石を投げて力を競い合ったと伝えられます。

境内にはクスノキなどの大木があります（現在、保存樹はありません）。

★参考 八劔社境内の由緒書



牛立八幡社【牛立町】のクスノキ



牛立町（うしだてちょう）2丁目にある牛立八幡（はちまん）社は、牛頭天王（ごずてんのう）をまつる神社です。明治になって神仏が分離する前は、現在西隣りにある四門寺（しもんじ）とともにひとつの神社でした。7月の祭礼では、からくりのある牛頭天王山車（だし）が登場します。これは、1865（慶応1）年に北区の八王子天王社から譲り受けたものです。

クスノキ【保存樹・中川・第78号】3本はじめ、ムクノキ、ケヤキが保存樹となっており、落ち着いた空間を作り出しています。

★参考『市民研究報告書 平成18年度中川区・港区』（名古屋都市センター）、『中川区史』（中川区役所）



牛立八幡社



牛立八幡社【牛立町】のムクノキ





若宮八幡社【小塚町】のタブノキ



中川図書館の近く、小塚（こづか）町の若宮八幡（わかみやはちまん）社の社殿裏にタブノキ【中川・保存樹・1号】があります。高さが18mあり、市のタブノキでは最大級です。

このほか、境内のケヤキ2本が保存樹となっています。

★参考『中川区史跡散策路』（中川区役所）

